

## 栃木県スポーツコミッション設立趣意書

○近年、本県におけるスポーツを取り巻く状況は、東京 2020 オリンピック・パラリンピック及びいちご一会とちぎ国体・とちぎ大会の開催によるスポーツに対する県民の機運向上と「新しいとちぎ」づくりへの期待や県民総スポーツの推進拠点たる「総合スポーツゾーン」の完成、また、県内プロスポーツや社会人、学生スポーツの活躍と有望選手の輩出など、本県がスポーツを活用した取組を進めるための環境が整っています。

○42 年ぶりの開催となった第 77 回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」及び本県で初めての開催となった第 22 回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」では、「夢を感動へ。感動を未来へ。」のローガンのとおり、全国から参加した選手たちの連日の熱戦が多く、県民の記憶に残るとともに、日本一のおもてなしや環境配慮への取組、徹底した新型コロナウイルス感染防止対策などにより、未来につなぐ大会とすることができたところであり、今後は両大会を契機として創り出された様々な有形・無形のレガシーを確実に継承し、「新しいとちぎ」づくりにどのようにつなげていくかが課題です。

○そのため、国の「スポーツツーリズム推進基本方針」や全国のスポーツツーリズムに対するニーズの高まりも踏まえながら、県内外からの交流人口拡大に向けて、栃木県、25 市町をはじめ、プロスポーツチームやスポーツ団体、大学、民間企業や観光団体などとの官民連携のもとに、『栃木県スポーツコミッション』を設立し、にぎわいあふれ、県民がふるさとに愛着と誇りを持てるとちぎを目指し、本県のスポーツを活用した地域活性化に積極的に取り組んで参ります。